

足取りの重い回復

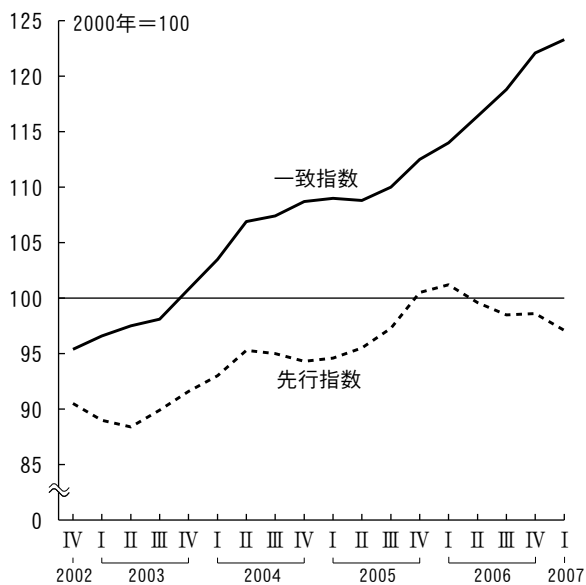
動向分析チーム

当会で作成している九州地域景気総合指数（CI）の一致指数は、2007年1～3月期に123.3（2000年=100）と、前期差で1.2ポイント上昇したものの、月次では2月、3月と前月比マイナスであった。内閣府がとりまとめている景気ウォッチャー調査の九州地域現

状判断DIは、2007年4月に49.0と、5カ月連続で50のラインを下回った。

主要項目をみると、鉱工業生産指数は1～3月期に111.2と前期比0.7%低下した。一般機械や乗用車などウエイトの高い業種のマイナスが低調な結果につながった。

九州地域景気総合指数（CI）



「景気ウォッチャー調査」現状判断DI

